

スカイ・ラウンジ

いつも あなたとここに 来る時は晴れていたわね
そして今日も 遠い^{まち}都会が見える

足を組んだあなたの 横顔覗きこめない
そう云えば 久しぶりね こうして会うのは…

時の流れは不思議ね
あなたは黙って タバコを点ける
窓の外にはゆっくりと通り過ぎる
^{とかい}都会のパノラマ

カップにも手を付けずに 黙ったままネクタイを緩め
着慣れない 青いスーツ 脱ぐね

「いつか話した夢さえ もう諦めたよ」と
力なく笑ったの 午後 5 時のスカイラウンジ

あなたは昔を切り捨て
そして私さえ 忘れようとしてる
二度目のタワーが あなたの背中越しに
今消えてゆくわ…

時の流れは不思議ね
私はあの日と変わらないまま
夕陽集めるビルたちが だんだん滲んで
見えなくなるわ…

いつも あなたとここに 来る時は晴れていたのに
そして今日も 晴れていたはずなのに…